

# 2024年度 事業報告書

自 2024年 4月 1日

至 2025年 3月31日

公益財団法人 日本感染症医薬品協会

## I. 公益事業

### 1. 普及啓発

#### (1) 機関誌及び刊行物等

##### ① The Journal of Antibiotics

Vol.77, No.4~12 及び Vol.78, No.1~3 を毎月 27 日に発行した（総論文数 104 編、862 頁）。

2024 年 10 月 7 日に、本協会会議室において国内編集会議を開催した。また、2024 年 7 月 14 日（クラクフ、ポーランド）、11 月 29 日（メールカンファレンス）、2025 年 1 月 7 日（サンディエゴ、米国）に国際編集会議を開催した。

2024 JA Ōmura Award の投票が行なわれ、次の論文が確定した。メダルと賞状の授与は 2025 年度に行なわれる。選考対象論文：Vol. 75 (2022) –77 (2024)

##### Review article

受賞論文：Antibiotics in the clinical pipeline as of December 2022 [Vol.76, p.431, 2023]

著者：Mark S. Butler, et al.

##### Article

受賞論文：Cycloimidamicins, Novel natural lead compounds for translation inhibition in *Pseudomonas aeruginosa* [Vol.76, p.691, 2023]

著者：Yoshimasa Ishizaki, et al.

##### ② The Japanese Journal of Antibiotics

Vol.77, No.2~4 を 2024 年 6 月、9 月、12 月の 25 日に、Vol.78, No.1 を 2025 年 3 月 25 日に、電子ジャーナルとして発行した（総論文数 8 編、131 頁）。なお、Vol.78, No.1 より、フルオープンアクセス誌とした。

また、J-STAGE へ未搭載であった近年の論文（Vol.62~76, 2009 年~2023 年分）について、J-STAGE に登載した。

2025 年 2 月 5 日に本協会会議室（一部リモート参加）において、編集会議を開催した。

##### ③ 感染症と感染症医薬品に関する啓発資料等の作成

一般の方を対象とした啓発動画（①地球温暖化と感染症、②感染症とその予防（アニメーション））を作成し公開した。

#### (2) 講演会

##### ① 記念講演

###### 1) 住木・梅澤記念賞の受賞記念講演

2024年11月21日

[日本橋ホール]

受賞者：淡川 孝義（理化学研究所）

受賞講演：「微生物からの生合成酵素の精密機能解析とその応用による医薬品活性化合物の創出」

2) 日本感染症医薬品協会奨励賞の受賞記念講演

2024年11月21日

[日本橋ホール]

受賞者：田村 友和（北海道大学大学院医学研究院）

受賞講演：「免疫不全患者における抗コロナウイルス薬剤耐性株出現の分子機構と新規治療戦略の樹立に向けた基盤研究」

② メディカル・サイエンス セミナー

1) 2024年7月4日

[日本橋ホール]

講師：泉川 公一 先生（長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 臨床感染症学分野）

講演1：「被災地における感染症対策の実際と課題」

講師：三嶋 廣繁 先生（愛知医科大学医学部臨床感染症学講座）

講演2：「性感染症のパラダイムシフト～*Mycoplasma genitalium* 感染症と梅毒を中心に～」

2) 2024年11月21日

[日本橋ホール]

講師：柳原 克紀 先生（長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 病態解析・診断学分野）

特別講演：「感染症の検査と診断に関する最新の話題」

3) 2025年1月23日

[日本橋ホール]

講師：藤江 昭彦 先生（国立研究開発法人 日本医療研究開発機構 創薬事業部）

講演1：「感染症創薬研究支援に関する取組みの現状～創薬コーディネーターの立場から～」

講師：石井 良和 先生（広島大学 IDEC 国際連携機構 環境遺伝生態学分野）

講演2：「感染症の治療上問題となる耐性菌とその治療薬の開発を支援するシステムの開発」

③ 出張講演

以下の8回の講演を実施し、要旨を当会 HP に掲載した。

1) 介護老人保健施設 港さつき苑（大阪市）（2024年7月5日）

講演内容：新型コロナウイルスの特徴と感染予防策

講師：沼田伸枝 先生（大阪みなと中央病院）

2) 株式会社アドナース（京都市）（2024年7月11日）

講演内容：感染症及び食中毒についての基礎知識と感染/蔓延防止策について

講師：中村考志 先生（京都桂病院）

3) 社会福祉法人朝日の里 朝日塾（横浜市）（2024年9月19日）

講演内容：食中毒の基礎知識と予防

講師：橋本佳恵 先生（横浜中央病院）

4) 株式会社リエイ（浦安市）（2024年9月27日）

講演内容：介護施設における主な感染症への対策及び注意点

講師：谷中麻里 先生（千葉大学医学部附属病院）

5) 名古屋フランス料理研究会（2024年10月2日）

講演内容：料理店が学ぶ食品衛生と感染症対策について

講師：三鴨廣繁 先生（愛知医科大学）

6) 社会福祉法人天童福祉厚生会 清幸園（2024年11月29日）

講演内容：高齢者施設における感染防止対策

講師：遠藤友意 先生（山形大学医学部附属病院）

7) 社会福祉法人三重県厚生事業団（2024年12月25日）

講演内容：感染症対策について

講師：長谷川誠乃 先生（鵜飼病院）

8) 社会福祉法人自立の里 大地（福岡市）（2025年2月6日）

講演内容：感染症対策 ノロウイルスと新型コロナを中心に

講師：青木知信 先生（西福岡病院）

(3) 行政機関及び内外の諸団体との連絡、協力及び交流

① 行政機関との連絡及び協力

1) 厚生労働省 医薬局 医薬品審査管理課

薬剤耐性対策の一環として、貴重で重要な薬剤の適正使用に努めるため組織された「バンコマイシン研究会」が2024年11月20日に、「リネゾリド研究会」が2024年12月10日に開催され、担当官が出席した。

2) 厚生労働省 医薬局 医薬安全対策課

医薬品審査管理課担当官とともに、2024年11月20日に開催された「バンコマイシン研究会」、2024年12月10日に開催された「リネゾリド研究会」に担当官が出席した。

3) 厚生労働省 医政局 医薬産業振興・医療情報企画課 他

2024年10月31日に開催されたβラクタム抗菌薬原薬国産化委員会に、担当官がオブザーバーとして出席した。また、同委員会には、内閣官房国家安全保障局、経済産業省からも担当官がオブザーバーとして出席した。

② 内外の諸団体との共催、後援、連絡、協力及び交流

1) 第34回新薬創製談話会 共催

2024年7月31日～8月1日

[乃木温泉ホテル（那須）]

- 2) 第45回トラベラーズワクチンフォーラム研修会 共催  
2024年9月14日 [オンライン開催]  
第46回トラベラーズワクチンフォーラム研修会 共催  
2025年2月8日 [オンライン開催]
- 3) 第98回日本感染症学会学術講演会/第72回日本化学療法学会総会 合同学会  
2024年6月27～29日 [神戸国際会議場]  
第39回日本環境感染学会総会・学術集会  
2024年7月25～27日 [国立京都国際会館]  
第73回日本感染症学会東日本/第71回日本化学療法学会東日本  
2024年10月17～19日 [東京ドームホテル]  
第94回日本感染症学会西日本/第72回日本化学療法学会西日本  
2024年11月14～16日 [神戸国際会議場]

## 2. 研究助成及び表彰

### (1) 住木・梅澤記念賞

住木・梅澤記念賞選考委員会が、2024年7月23日、本協会会議室とオンラインとのハイブリッド会議にて開催され、理化学研究所 淡川 孝義氏が選考された。

### (2) 日本感染症医薬品協会奨励賞

日本感染症医薬品協会奨励賞選考委員会が、2024年7月23日、本協会会議室とオンラインとのハイブリッド会議にて開催され、北海道大学大学院医学研究院 田村 友和氏が選考された。

## II. 共益事業

### 1. 月曜会

特別会員幹事会である月曜会が、2024年6月25日、11月7日、及び2025年2月25日に本協会会議室において開催された。また、月曜会開催時に、外部講師を招いて勉強会を開催した。更に、月曜会運営や協会活動への関与、協議を行うための、月曜会幹事会を適宜開催した。

<月曜会勉強会の講師とテーマ>

#### 1) 2024年6月25日

講師：奈良 由美子 先生（放送大学教養学部）

テーマ：感染症とリスクコミュニケーション

ーリスクコミュニケーションの基本を踏まえてー

#### 2) 2024年11月7日

講師：高梨 さやか 先生（国立感染症研究所感染症疫学センター）

テーマ：国立感染症研究所予防接種部門の紹介  
～予防接種政策に貢献するエビデンス創出を～

3) 2025年2月25日

講師：氏家 無限 先生（国立国際医療研究センター）

テーマ：エムボックスに関する最近の動向

## 2. 抗微生物薬等審査報告書データベース作成分科会

抗微生物薬等審査報告書データベース作成分科会は、承認分のデータを入れることとしている。

## 3. バンコマイシン研究会

バンコマイシン研究会が、2024年11月20日に、本協会会議室(一部リモート参加)において開催され、耐性菌発現状況及び販売数量について報告された。また、昨年引き続き承認条件の一部について解除の相談があった。

厚生労働省 医薬局 医薬品審査管理課 担当官より、バンコマイシンについては今のところ耐性化等の問題がないことが確認できてよかったこと、また、安全性定期報告に準じた報告書の提出（承認条件）の解除に関する相談については持ち帰って検討したいとのコメントがあった。

## 4. リネゾリド研究会

リネゾリド研究会が、2024年12月10日に、本協会会議室(一部リモート参加)において開催され、感受性調査の概要と感受性測定結果、リネゾリド製剤の出荷量及び今年度の活動報告として、過去3回分の調査結果のリーフレットを作成し当会ホームページにて公開したことについて報告された。

厚生労働省 医薬局 医薬品審査管理課 担当官より、リネゾリドが適切な管理下で使用されていることが確認でき、調査実施や行政とのコミュニケーションに感謝すること、及び継続的な調査をお願いしたいとのコメントがあった。

## 5. βラクタム抗菌薬原薬国産化委員会

βラクタム抗菌薬原薬国産化委員会が、2024年10月31日に、衆議院第一議員会館会議室(一部リモート参加)において開催され、βラクタム抗菌薬原薬国産化共同研究体（コンソーシアム）規約の制定及び抗菌薬の今後の安定供給に向けた対策の検討の方向性について審議がなされ、それぞれ承認された。

### III. 収益事業

#### 1. 賃貸事業

本協会の建物のうち1階、5階を一般財団法人機能水研究振興財団に、3階を認定特定非営利活動法人バイオメディカルサイエンス研究会に賃貸している。また、4階会議室については、希望がある時に、随時、貸し出している。

### IV. 管理

#### 1. 理事会及び評議員会

第47回理事会	2024年 5月16日	[本協会会議室 Web会議]
第15回評議員会	2024年 6月7日	[本協会会議室 Web会議]
第48回理事会	2024年 10月22日	[本協会会議室 Web会議]
第49回理事会	2025年 3月13日	[本協会会議室 Web会議]

### V. 物故役員等

元理事（理事長、常務理事）、元評議員、顧問	嶋田 甚五郎 先生（2024年 7月 1日）
元評議員、元 JJA 編集委員	齋藤 篤 先生（2024年 7月 14日）
元理事、顧問	北里 一郎 殿（2024年 8月 15日）
元理事、元評議員、顧問	柴 孝也 先生（2024年 10月 30日）
元理事（理事長）、元評議員、顧問	清水 喜八郎 先生（2025年 3月 16日）

## VI. 特別会員

旭化成ファーマ株式会社	大正製薬株式会社
ヴィアトリス製薬合同会社	大鵬薬品工業株式会社
ヴィアトリス・ヘルスケア合同会社	武田薬品工業株式会社
栄研化学株式会社	田辺三菱製薬株式会社
エーザイ株式会社	中外製薬株式会社
MSD 株式会社	デンカ株式会社
大蔵製薬株式会社	東和薬品株式会社
大塚製薬株式会社	日医工株式会社
株式会社大塚製薬工場	日医工岐阜工場株式会社
科研製薬株式会社	ニプロ株式会社
杏林製薬株式会社	ニプロファーマ株式会社
キリンホールディングス株式会社	一般社団法人日本血液製剤機構
グラクソ・スミスクライン株式会社	一般社団法人日本ワクチンアクション
KM バイオロジクス株式会社	ネオクリティケア製薬株式会社
サノフィ株式会社	ビオメリュー・ジャパン株式会社
沢井製薬株式会社	光製薬株式会社
参天製薬株式会社	ファイザー株式会社
塩野義製薬株式会社	富士フイルム富山化学株式会社
シオノギファーマ株式会社	マルホ株式会社
シスメックス株式会社	ミヤリサン製薬株式会社
住友ファーマ株式会社	Meiji Seika ファルマ株式会社
第一三共株式会社	モデルナ・ジャパン株式会社

[3月31日現在 44社]

## VII. 月曜会委員

旭化成ファーマ株式会社  
(岸田 三一・大橋 桃子・早川 享)  
科研製薬株式会社  
(小川 勝)  
塩野義製薬株式会社  
(吉田 博之・有安 まり)  
住友ファーマ株式会社  
(竹本 浩司)  
第一三共株式会社  
(大江 慶司・藤谷 純章)

武田薬品工業株式会社  
(大野 孝順・福田 滋)  
田辺三菱製薬株式会社 \*  
(石田 綾子・高橋 奈帆子)  
ファイザーR & D 合同会社  
(大田 誠)  
富士フイルム富山化学株式会社  
(島田 諭・地曳 康訓)  
Meiji Seika ファルマ株式会社  
(近藤 賢一郎・加藤 誠司)

[構成会社 10 社 (委員名) \* 幹事会社]

\* 月曜会 抗微生物薬等審査報告書 DB 作成分科会委員

大江 慶司 (第一三共株式会社)

地曳 康訓 (富士フイルム富山化学株式会社)

## VIII. バンコマイシン研究会

ヴィアトリス製薬合同会社  
(神蔵 巧)  
ヴィアトリス・ヘルスケア合同会社  
(山本 一平)  
大蔵製薬株式会社  
(横谷 彰)  
沢井製薬株式会社  
(川上 有香)

東和薬品株式会社  
(土屋 啓子)  
日医工株式会社  
(光成 晃輝)  
日医工岐阜工場株式会社  
(臼田 弘明)  
Meiji Seika ファルマ株式会社 \*  
(片岡 裕史)

[構成会社 8 社 (委員名) \* 幹事会社]

## IX. リネゾリド研究会

沢井製薬株式会社

(川上 有香)

日医工株式会社

(光成 晃輝)

ネオクリティケア製薬株式会社

(渡辺 昇)

光製薬株式会社 \*

(荻野 慎也)

ファイザー株式会社

(伊藤 弘)

Meiji Seika ファルマ株式会社

(片岡 裕史)

[構成会社 6 社 (委員名) \* 幹事会社]

## X. $\beta$ ラクタム抗菌薬原薬国産化委員会

シオノギファーマ株式会社 \*

(六車 嘉貢)

ニプロファーマ株式会社

(道家 駿佑)

Meiji Seika ファルマ株式会社

(田前 雅也)

[構成会社 3 社 (委員名) \* 幹事会社]

## XI. Friends of the Journal

旭化成ファーマ株式会社

Asahi Kasei Pharma Corporation

杏林製薬株式会社

KYORIN Pharmaceutical Co., Ltd.

富士フイルム富山化学株式会社

FUJIFILM Toyama Chemical Co., Ltd.

Meiji Seika ファルマ株式会社

Meiji Seika Pharma Co., Ltd.

[法人 4 社]